

報道資料

令和3年9月30日

1 件 名	山口情報芸術センター [YCAM] ワイカムシネマ 特集上映「映画監督・降旗康男 終着駅までの軌跡」と 木村大作+金澤誠 によるトークイベント
2 日 時	特集上映：10月1日（金）～10月14日（木） トークイベント：10月10日（日）12:45～13:45（入場無料）
3 場 所	山口情報芸術センター [YCAM] スタジオ C

4 内 容

山口情報芸術センター [YCAM] では、ワイカムシネマの特集上映「映画監督・降旗康男 終着駅までの軌跡」として、映画『非行少女ヨーコ』『鉄道員（ぽっぽや）』『駅 STATION』など、降旗康男監督が手掛けた11作品を上映します。上映期間中には、日本映画界を代表するカメラマンであり、多くの降旗監督作品で撮影監督を務めた木村大作さんと、すべての降旗監督の作品について降旗監督に直接取材を行った映画ライターの金澤誠さんをお迎えし、トークイベントを開催します。



『鉄道員（ぽっぽや）』の一場面

※上映作品や開催スケジュール、料金などの詳細は、YCAMのウェブサイトをご参照ください

▶降旗康男（ふるはた・やすお）監督とは

昭和20～30年代、映画全盛期を迎えていた日本ですが、1964年（昭和39年）東京オリンピックのテレビ放映をきっかけに、テレビの普及は加速し、映画は衰退の一途をたどります。そんな映画の斜陽時代を支えた監督の一人が降旗康男監督です。昭和50年代には、スター・高倉健を主演にし、木村大作カメラマンと共にさまざまなジャンルの映画を世に送り出し、元気のなかった日本映画と映画界を盛り上げました。

木村大作（監督・撮影監督）+金澤誠（映画ライター）トークイベント

日時：10月10日（日）12:45～13:45（入場無料）

木村大作プロフィール

1939年生、東京都生まれ。58年東宝撮影部にカメラ助手として入る。73年、「野獣狩り」で撮影監督デビュー。代表作に「八甲田山」（77年/森谷司郎監督）、「復活の日」（80年/深作欣二監督）、そして1981年「駅 STATION」を皮切りに降旗監督作品の撮影監督を30年近く務める。「あ・うん」（89年）、「鉄道員（ぽっぽや）」（99）「ホタル」（2001年）など16作品がある。2003年には日本映画界における功績が認められ、紫綬褒章を受章。2009年、「劔岳 点の記」では、初監督作品にして、日本アカデミー賞最優秀監督賞、最優秀撮影賞をはじめ数々の賞を受賞し、大ヒットを記録した。2017年「追憶」で再度、降旗康男監督とタッグを組む。2018年9月、監督としての3作目「散り椿」が公開。2020年、「撮影」の分野で初の文化功労者に選ばれる。



※取材をご希望の方へ

取材を検討・ご希望の場合は、新型コロナウイルス感染症対策のため、事前に下記までご連絡ください。

5 問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課（担当：蛭間）
TEL: 083-901-2222 / FAX: 083-901-2216
press@ycam.jp